



《日本は地震大国》

過去10年間の地震発生件数(震度1以上)

年度	回数	年度	回数
2011	10680	2016	6587
2012	3138	2017	2025
2013	2387	2018	2179
2014	2052	2019	1564
2015	1841	2020	1714

東日本
大震災
地震

熊本
地震



・ 毎日4件~の地震が日本の何処かで発生している！

2021年の大きな自然災害(1月~10月)

項目	地域	内容
地震 2月13日	福島県沖	マグニチュード7.3。震源の深さ55km。福島県・宮城県で最大震度6強2011年の東日本大震災の余震。 負傷者185名(重症12名)。家屋の全壊20棟・半壊33棟・一部破損2596棟。
地震 3月15日	和歌山県北部	マグニチュード4.0。震源の深さは4km。和歌山県湯浅町で震度5弱。
地震 3月20日	宮城県沖	マグニチュード6.9。震源の深さ59km。最大震度5強。
地震 5月1日	宮城県沖	マグニチュード6.8。震源の深さ51km。最大震度5強。
豪雨 7月1日から	静岡・神奈川 県など	静岡県熱海市で土石流災害被害棟11棟・死者22名不明者5名。 氾濫河川 豊川(愛知)国府(鳥取)。
豪雨 3月1日から	九州・北陸・中 国地方	佐賀県姫野市で72時間雨量900mm超。27水系67河川で氾濫。
地震 10月6日	青森県沖	マグニチュード5.9。震源の深さ56km。最大震度5強。
地震 10月7日	東京・埼玉県	震源地千葉県北西部マグニチュード5.9。震源の深さ80km。最大震度5強。



・ 自然災害の75%が地震災害！

・ 備えは特別な事ではなく、生活の一部として考えた方が良い！

実践したい3つの備え

1. 自宅避難のための備え
2. 避難所に避難のための備え
3. 外出時の被災のための備え (主に車に搭載)



我が家の防災と課題

2021/12/13 作成

防災リーダー 加藤

10月からの毎日曜夜に「日本沈没」というTV番組が放映されていました。SF作家の小松左京が1973年に発表した小説が原作となっていますが、いつ、どこで、どの位の災害がやってくるのか誰にも分かりません。

今回のTV番組は、未曾有の大地震により日本全土が海底に沈没してしまうという衝撃的な結末でしたが、いま私たちが住んでいる一ツ木地区で想定される災害は、台風による集中豪雨と地震ではないかと思えます。

以下、日頃から注意していることをまとめてみました。

①家族で話し合うこと・・・

水害や家屋倒壊などで避難指示が発令された場合に、どのタイミングでどこに避難するかを前もって家族で話し合い、同じ行動がとれるようにしておくことが大切だと思います。油断して逃げ遅れることがないようにしたいものです。

②まず、出来るものから準備しておく・・・

玄関先に防災用具を入れたバッグをいつでも持ち出せるように、車いすと一緒に置いてあります。水や、非常食をどれだけ用意しておくかは家族の人数によってかなり違ってきますが、とりあえず必要最低限の一般的な物を入れてあります。備蓄してある水は重いので、緊急時は当然持ち出せないと思いますが、水道が止まってしまった場合には役立つと思います。



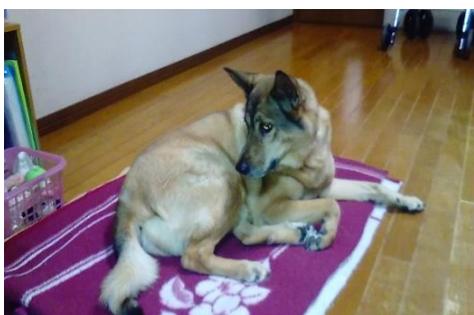
③家具、冷蔵庫など重量のあるものの転倒防止・・・

就寝中に家具等が倒れてけがをしないようにしたいものです。我が家の寝室にはベッド以外はなにも置かないようにしています。したがって家具等は収納部屋に別にしてあります。

使わないまま居間にあったピアノは、よく考えてみると一番の凶器になりうるので少し前に処分しました。冷蔵庫と仏壇は通路を塞いでしまう恐れがあるので、固定し地震の際に動かないようにする予定です。



④ペットのこと・・・



我が家の愛犬は9歳です。ほかに猫が3匹います。災害時は、住所と連絡先が書いてある名札を首輪につけてやる予定です。時間の余裕があれば、知立市の親戚に一時預ける約束をしています。

専用ゲージを用意してありますが、緊急時に避難所に連れて行けるのか心配は尽きません。